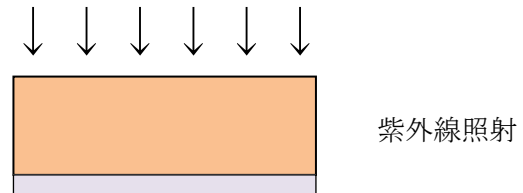


＊課題番号 : F-12-KT-0047  
 ＊支援課題名 (日本語) : 合成化合物の解析  
 ＊Program Title (in English) : Fabrication of microchannel and structural instrumentation  
 ＊利用者名 (日本語) : 野田雄一郎  
 ＊Username (in English) : Yuichiro Noda  
 ＊所属名 (日本語) : アークレイ株式会社 研究開発部  
 ＊Affiliation (in English) : ARKRAY, Inc., Research and Develop division

※概要 (Summary) :

ガラス基板表面を機能化し、合成化合物評価の効率を向上するために、ガラス基板上にフォトレジスト (SU-8) をコーティングし種々の機能性表面を作製するための基礎とする。



※実験 (Experimental) :

ガラス基板の洗浄 : トルエン、アセトン、エタノールの順で浸漬したガラス基板を超音波洗浄する。その後乾燥して、ピラニア溶液に浸漬し、超純水で洗浄し乾燥する。スピコーターによりホトレジスト (SU-8) を塗布し、紫外線を照射しホトレジストを固化させた。その後、合成化合物評価のための機能性表面を作製する。

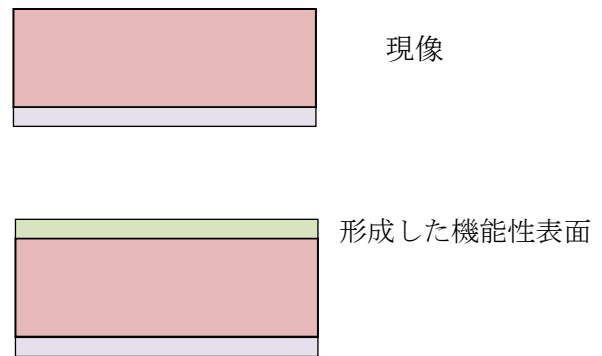


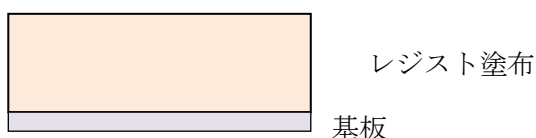
図2 プロセスフロー

※結果と考察 (Results and Discussion) :

ガラス基板上に合成化合物評価のための機能性表面を作製するための基礎ができたので機能性基 (例えば -OH, -CHO, -COOH, -NH<sub>2</sub>) などを付加した表面を作製する。それに対する合成化合物の吸着性また極性の違いにより分離度が向上できる。



図1 ガラス基板上の機能性表面 (白い部分)



※その他・特記事項 (Others) :

なし

共同研究者等 (Coauthor) :

小寺 秀俊 教授 (京都大学)

論文・学会発表

(Publication/Presentation) : なし

関連特許 (Patent) : なし